

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 株式会社ケーズホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 8282 URL <https://www.ksdenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平本 忠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 鈴木 一義 TEL 029-215-9033  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け電話会議の開催を予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	405,272	7.5	31,676	40.9	34,032	38.6	23,189	38.4
2020年3月期第2四半期	377,054	9.1	22,476	43.4	24,561	33.4	16,751	35.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 23,227百万円 (38.5%) 2020年3月期第2四半期 16,773百万円 (35.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	109.27	108.93
2020年3月期第2四半期	73.74	73.57

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	406,273	272,476	66.9	1,278.29
2020年3月期	389,512	252,421	64.6	1,182.52

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 271,810百万円 2020年3月期 251,514百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	765,000	8.0	40,000	21.3	44,700	20.7	28,600	32.9	134.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	235,463,121株	2020年3月期	235,463,121株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	22,826,181株	2020年3月期	22,770,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	212,230,931株	2020年3月期2Q	227,167,961株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法について）

四半期決算説明補足資料は、四半期決算短信発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に景気が悪化し、極めて厳しい状況にありましたが、6月頃より個人消費も持ち直しの動きがみられます。一方で、感染症拡大への懸念は依然として継続しており、今後も先行き不透明な状況が続くと見込まれております。

その様な中、当社グループは、正しいことを確実に実行する「がんばらない(=無理をしない)」経営を標榜し、お客様に伝わる「本当の親切」を実行すべく、「現金値引」、「長期無料保証」、「あんしんパスポート」などお客様の立場に立ったサービスを提供し、家電専門店としてお客様の利便性を重視した地域密着の店舗展開、営業活動を行ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策といたしましては、出勤前の検温、こまめな手洗い、うがいの徹底、マスク着用、消毒液の設置、レジおよび契約カウンターでの飛沫防止ビニールカーテン設置、定期的な入口開放による店内換気、お客様への積極的なお声かけの自粛、一定の距離を保った接客などに取り組んでまいりました。前期末より引き続き、新型コロナウイルス感染症対策としておよそ9割の店舗が1～2時間の営業時間の短縮を行いましたが、8月以降は1時間程度の営業時間の短縮もしくは通常営業としております。

経営成績につきましては、特別定額給付金の支給が家電の買い替えの後押しとなり、第1四半期から引き続き、テレワークの普及によってパソコンおよび周辺機器、巣ごもり需要によって4K8K大型テレビ、調理家電などが好調に推移いたしました。

天候面においては平年よりも遅い梅雨明けではあったものの、8月の猛暑によりエアコンをはじめとする季節商品も堅調に推移いたしました。以上の事から、売上高は消費税増税前の駆け込み需要があった前年同期を上回る結果となりました。

利益面につきましても、特別定額給付金の支給が高付加価値商品の販売の後押しとなりました。その結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を大きく上回りました。

出退店状況につきましては、以下に記載のとおり直営店12店舗を開業し、直営店5店舗を閉鎖して店舗網の強化・経営の効率化を図ってまいりました。これらにより、2020年9月末の店舗数は511店(直営507店、FC4店)となりました(そのほかに携帯電話専門店があります)。

## ◆出退店状況

所在地	出店	退店
茨城県	マーケットシティ古河店(9月)	神立店(8月)
埼玉県	川口青木店(6月)	大宮櫛引店(8月)
山梨県		山梨店(8月)
長野県	松本宮田店(5月)	
愛知県	名西店(4月) 知多店(7月)	極楽店(4月)
三重県	みえ朝日店(5月)	尾鷲店(9月)
大阪府	じゃんぼスクエア熊取店(4月) 東住吉桑津店(4月) 松原天美店(6月)	
鳥取県	日吉津店(6月)	
福岡県	BRANCH博多店(5月)	
長崎県	佐世保店(6月)	

以上の結果、売上高は4,052億72百万円(前年同期比107.5%)、営業利益は316億76百万円(前年同期比140.9%)、経常利益は340億32百万円(前年同期比138.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は231億89百万円(前年同期比138.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比167億61百万円増加して4,062億73百万円となりました。

主な要因は、流動資産が146億10百万円増加して1,881億46百万円になりました。これは、売掛金が40億65百万円減少する一方、現金及び預金が215億33百万円増加したこと等によるものです。

また、固定資産は21億50百万円増加して2,181億27百万円になりました。これは、長期貸付金が6億89百万円減少する一方、有形固定資産が16億60百万円、および繰延税金資産が11億96百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比32億93百万円減少して1,337億97百万円となりました。

主な要因は、流動負債が45億90百万円減少して876億16百万円になりました。これは、未払法人税等が54億69百万円増加したものの、短期借入金が85億39百万円、前受金が6億79百万円減少したこと等によるものです。

また、固定負債が12億96百万円増加して461億81百万円になりました。これは、長期借入金が11億99百万円減少する一方、商品保証引当金が22億42百万円増加したこと等によるものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響長期化等により突発的な資金需要が生じる場合に備え、主要取引銀行と総額200億円のコミットメントライン契約を締結いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比200億55百万円増加して2,724億76百万円となりました。

これは、利益剰余金が199億99百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は66.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比215億33百万円増加して351億63百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、434億円の収入(前年同期は475億21百万円の収入)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益339億66百万円に加え減価償却費69億23百万円、商品保証引当金の増加額22億42百万円、売上債権の減少額40億65百万円、たな卸資産の減少額25億5百万円などで得た資金により、法人税等の支払額67億64百万円などを支出したこと等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、75億14百万円の支出(前年同期は36億91百万円の支出)となりました。

主な要因は、新規出店等に伴い有形固定資産の取得による支出74億34百万円などを支出したこと等によるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、143億52百万円の支出(前年同期は321億28百万円の支出)となりました。

主な要因は、短期借入金の純減額84億円、長期借入金の返済による支出13億39百万円、および配当金の支払額31億87百万円などを支出したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、2020年6月16日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想を修正しております。

詳細は本日公表しております「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,629	35,163
売掛金	21,780	17,715
商品	130,140	127,623
貯蔵品	103	114
その他	7,882	7,529
流動資産合計	173,535	188,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	98,554	99,382
土地	19,169	19,168
リース資産(純額)	13,794	14,146
建設仮勘定	2,572	3,094
その他(純額)	3,706	3,665
有形固定資産合計	137,796	139,457
無形固定資産		
のれん	41	30
リース資産	637	437
その他	3,072	3,211
無形固定資産合計	3,751	3,679
投資その他の資産		
投資有価証券	740	755
長期貸付金	21,339	20,649
敷金及び保証金	27,831	28,307
繰延税金資産	19,078	20,275
その他	5,449	5,013
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	74,427	74,989
固定資産合計	215,976	218,127
資産合計	389,512	406,273

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	42,230	42,667
短期借入金	12,220	3,680
リース債務	2,557	2,503
未払法人税等	6,864	12,334
前受金	7,461	6,782
賞与引当金	3,832	4,019
その他	17,039	15,628
流動負債合計	92,207	87,616
固定負債		
長期借入金	2,004	805
リース債務	20,253	20,290
商品保証引当金	13,817	16,059
資産除去債務	3,223	3,314
長期預り金	3,562	3,754
その他	2,022	1,956
固定負債合計	44,884	46,181
負債合計	137,091	133,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,125	18,125
資本剰余金	56,764	56,933
利益剰余金	203,231	223,230
自己株式	△26,509	△26,419
株主資本合計	251,612	271,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	△60
その他の包括利益累計額合計	△97	△60
新株予約権	906	665
純資産合計	252,421	272,476
負債純資産合計	389,512	406,273

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	377,054	405,272
売上原価	270,774	287,550
売上総利益	106,279	117,721
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,790	3,524
商品保証引当金繰入額	3,278	4,824
給料及び手当	20,545	21,886
賞与引当金繰入額	3,765	4,019
退職給付費用	571	585
消耗品費	1,267	1,542
減価償却費	6,767	6,822
地代家賃	13,957	14,347
租税公課	2,598	2,784
のれん償却額	14	10
その他	24,247	25,698
販売費及び一般管理費合計	83,803	86,045
営業利益	22,476	31,676
営業外収益		
仕入割引	1,949	2,099
その他	896	989
営業外収益合計	2,845	3,089
営業外費用		
支払利息	248	261
閉鎖店舗関連費用	313	202
開店前店舗賃料	88	161
その他	110	108
営業外費用合計	760	733
経常利益	24,561	34,032
特別利益		
新株予約権戻入益	275	107
固定資産受贈益	—	59
その他	63	23
特別利益合計	338	190
特別損失		
減損損失	84	152
固定資産除却損	65	53
賃貸借契約解約損	133	44
固定資産売却損	126	—
その他	62	5
特別損失合計	472	256
税金等調整前四半期純利益	24,428	33,966
法人税、住民税及び事業税	8,274	11,986
法人税等調整額	△597	△1,210
法人税等合計	7,676	10,776
四半期純利益	16,751	23,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,751	23,189



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	16,751	23,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	37
その他の包括利益合計	21	37
四半期包括利益	16,773	23,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,773	23,227

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	24,428	33,966
減価償却費	6,897	6,923
賞与引当金の増減額(△は減少)	61	186
商品保証引当金の増減額(△は減少)	1,543	2,242
受取利息及び受取配当金	△230	△212
支払利息	248	261
固定資産売却損益(△は益)	63	△0
売上債権の増減額(△は増加)	3,895	4,065
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,209	2,505
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,345	436
前受金の増減額(△は減少)	6,600	△679
その他	△1,946	57
小計	54,425	49,751
保険金の受取額	—	663
利息及び配当金の受取額	11	10
利息の支払額	△246	△261
法人税等の支払額	△6,669	△6,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,521	43,400
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,115	△7,434
有形固定資産の売却による収入	45	0
投資有価証券の取得による支出	△65	△5
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	154	—
貸付けによる支出	△312	△400
貸付金の回収による収入	1,174	1,164
敷金及び保証金の差入による支出	△399	△1,299
敷金及び保証金の回収による収入	680	822
その他	△854	△361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,691	△7,514
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△23,100	△8,400
長期借入金の返済による支出	△1,339	△1,339
自己株式の取得による支出	△3,166	△1,255
自己株式の処分による収入	145	1,191
配当金の支払額	△3,418	△3,187
その他	△1,248	△1,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,128	△14,352
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,701	21,533
現金及び現金同等物の期首残高	10,551	13,629
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,252	35,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	3,190	15	2020年3月31日	2020年6月26日	利益剰余金